

ふいたきの郷

発行/NPO法人すいた市民環境会議 事務局/〒564-0062大阪府吹田市垂水町3丁目-8-28,705 TEL/090-8375-0647 FAX/06-6338-1107 中村小夜子
会長/小田忠文 年会費/正会員(個人・団体)1,000円、正会員(法人)10,000円、購読会員1,000円、賛助会員10,000円 振込先/00980-3-28845
ホームページ <http://www3.big.or.jp/%7Esskk/sskk.htm> 設立/1997年3月15日 編集長/古谷啓伸

今後の予定

対談 新しいライフスタイルとは・・・ 9月 2日(火) 4頁

会報誌31号の原稿締切り 投書・投稿歓迎 9月20日(土) 12頁

あルック吹田散策 佐井寺コース 9月27日(土) 2頁

糸田川沿いで七草観察会 9月28日(土) 7頁

大阪ガスの住棟緑化実験の見学とお話を聞く 10月 7日(火) 4頁

あルック吹田散策 旧榎坂コース 10月25日(土) 2頁

会報誌31号を宅配 11月 5日頃

すいた市民環境会議の旗をつくります

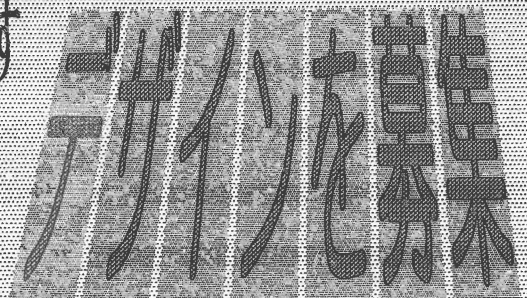
旗の大きさ：横50cm、縦36cm

色：一色(布地の色は限定しない)

必須文字：NPO法人すいた市民環境会議

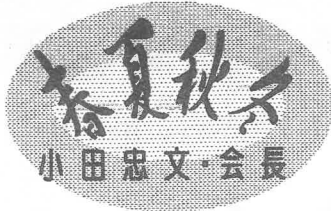
応募締切：8月31日

送付先：題字下に記載する事務局まで郵送あるいはFAX



理事会

毎月第3土曜日に市民会館で1時30分から行なっています。理事でない方もお気軽にご参加ください。日時の変更の場合がありますのでお問い合わせください。



今年1月から自然再生推進法という法律が施行されている。こ

の法律は過去に開発で壊された自然環境を回復させるために国、地方公共団体、地域住民、NPO、専門家等の多様な主体が参加して、国の予算で公共事業として取り組むものだ。▲知床旅情で有名な北海道斜里町は7月9日、知床半島にある治山、砂防ダムの撤去を国に要請することを明らかにした。世界自然遺産候補地に選ばれた同半島を、サケなどが遡上^{そじょう}で

きる状態に戻すことを目的とし、ダム撤去について自然再生推進法の活用を提案するとのこと。▲この法律が想定しているのは広範な地域のようなのだが、吹田市内でも考えられないだろうか。たとえばヒメボタルやキツネの生息地の保全はどうであろうか。また三面張りの川はどうだろう。▲知床の砂防ダムのような大規模な自然再生は当然願うところであるが、吹田のような自然がほとんどなくなってしまったところでも「再生」の必要があるのではないだろうか。

第4回総会で役員改選

[中村小夜子・事務局長]

5月17日に第4回総会が開催され、予定した議案はすべて承認・可決されました。今年度は役員改選年に当たり、役員が選任され、役職が下記のとおり決まりました。任期は2年後の総会開催日までです。

総会後の懇親会でまちなみ散策のスライドを上映し、出席者持ち寄りの物品でオークションをおこないました。売上金22,720円は活動に使わせていただきます。

理事・会長：小田忠文

理事・副会長：高畠耕一郎、喜田久美子

理事・事務局長：中村小夜子

理事：岩溪恭子、大越好子、小田信子、佐藤和子、塩田敏治、田中一子、平軍二、古谷啓伸、松岡要三、山本富雄

監事：熱田克子、小川敏津子、菅原節子

顧問：加藤俊二、武田義明、三輪信哉、山田國廣、吉村哲彦
なお、顧問は役員ではありません。

あろック吹田の散策シリーズ

佐井寺コース

9月27日(土) 9:30~正午頃 小雨決行
阪急南千里駅改札前に集合 解散は千里山駅

旧榎坂コース

10月25日(土) 9:30~正午頃 小雨決行
阪急南千里駅改札前に集合 解散は千里山駅

参加費 会員400円、非会員500円 連絡先 松岡 TEL & FAX 06-6384-8168

会 員 紹 介 シ リ ー ズ

その① 塩田敏治さん

★

★

★

環境会議の会員を紹介していく新シリーズです。1回目は新理事の「塩田敏治さん」です。

塩田さんは、平成15年5月17日に開催された理事会で新理事として選任された方が会員としては既に生き物委員会の副委員長として活躍されています。

「航空会社を定年退職された後、以前から好きだった『虫』をめぐる環境・自然保護が生活の中心になった。」と、これは塩田さんがかつて登場された某新聞の記事の受け売りですが、塩田さん自身は「僕の経歴とか過去など環境会議にとって、たいした意味もないし、どうだった、こうだったと話す程のことなど何もないですよ。」と…。そこで、塩田さんが書かれた今年のヒメボタルの調査・報告文を引用して、紹介に代えることにしました。この報告文は、毎晩、ヒメボタルのホームページに公開されているものです。5月1日から6月8日までの39日間(午後8時から午後10時まで)の観察報告の中から抜粋したものです。

調 査 報 告 (原文のママ引用)

5月 2日 湿度上がり、天空に雲少々たなびく。中天に木星輝く。ヒメボタルを愛する皆さんへ。今年も始めました、ヒメボタルのオツカケを。今宵は新月(月齢:29.7)で晴天。市街地にしては比較的暗い夜でした。ホタルが飛べば「夏は夜。月の頃はさらなり、闇もなほ、ほたるの多く飛びちがいたる——」の世界になるところですが、そうウマク行きません。月末の新月に期待してます。スタートは恒例の「夜の自然観察会」となり、ヨコヅナサシガメも登場。「街灯の遮光と消灯」に「看板の付け替え」と準備完了。アトはヒメが何時出るか?皆さん予測をしてください。

5月 3日 高町池でウシガエルの鳴き声、事その他大きくウルサクナク。ニセアカシヤ、昨夜に比ベニオイ濃くなる。集合場所近くのサクランボ色付く。「頭の黒いネズミ(?)」が試食していた。

5月10日 夜のキショウブ、うす雲より漏れる月光に浮かぶ。「ヒメボタルどうですか。」と問う人あり「ボチボチですわ。」と答える人あり—コレ大阪的会話。

6月 5日 天井の月は確実に満ち、ヒメボタルは確実に消え行く。静寂が甦り、緑地は闇に沈む。高町池の水面にカモ一羽。自然が見せた夜の顔。

6月 6日 夏至近い、初夏の宵。半月中天に在って、暮れなずむ。薄明かりのなか、ホタル待つ人、数多く佇む。調査終わりの帰り道、スジシロカミキリに出会う。

6月 7日 雷鳴轟き、降雨しきり。遂にヒメのお出まし止む。相変わらず見物有り。ヒメの数少なく、その上、気の毒に雷雨とは。海老池のゲートボール場近くで、ゲンジボタルを放虫した者あり。

6月 8日 今宵で組織的な調査を終了いたします。未だ探せば発光を見る事ができるかも知れませんが、一応終了します。毎夜、クダラナイ戯言をお聞かせしました。コレも今夜が最終です。「イタチの最後PE」として「国敗れて、山河あり」と杜甫が詠ったのは昔の話。今では「国富んで、みどり無く」と世を嘆くでしょう。甲虫の出現状況を観察している樹木にトラップ(「蜜」を含ませたスポンジに足を絡ませて捕獲する)を仕掛けた者あり。困ったもんだ。



9月2日(火)

午後7時～

★対談

新しいライフスタイルとは・・・

これからの生き方を支える心とは・・・

私たちが「家庭の環境マネジメント」に取り組んで2年になろうとしています。

取り組みの成果を踏まえながら、

今までとこれからを考える「対談」を企画しました。

家庭の環境マネジメントの考案者
京都精華大学教授 **山田國廣さん**

*

環境と人間にかかわる多くの取り組みを展開されている

法然院貫主 **梶田真章さん**

コーディネーター

NPO 法人 すいた市民環境会議会長 **小田忠文**

と き: 9月2日(火)午後7時～9時

と ころ: 吹田歴史文化まちづくりセンター

資料代: 一般 500円・会員 300円(お茶とお菓子つき)

募集人数: 70人(先着順)

主 催: NPO 法人 すいた市民環境会議

同封チラシをごらんください

生活環境委員会

・・・NEWS

いろいろな企画をしています。
どうぞ、ご参加ください。

★見学とお話の会

10/7
(火)

「人間と自然が調和した
住まいとくらし」

大阪ガスの住棟緑化実験

NEXT21 の見学と

エネルギー・文化研究所研究主幹

濱 恵介さんのお話

日 時 10月7日(火)

午後2時～5時

集 合 阪急吹田駅前バス停

午後1時

と ころ NEXT21 (天王寺区)

主催 NPO 法人 すいた市民環境会議

● 詳しくはチラシをごらんください。

お問合せ・申し込み(夜間のみ)

小田 Tel&Fax 6319-0630

喜田 Tel&Fax 6330-0305

すいた市民環境会議 k-kaigi@clubaa.com

参加者
募集

おおさかエコアクション

～みんなで取り組もう！環境家計簿～

すいた市民環境会議は2001年から「家庭の環境マネジメント」活動に取り組んでいますが、この活動と同時に、大阪府や吹田市との協働で「おおさかエコアクション」を始めました。この取り組みは府下7市で、地球温暖化やヒートアイランド対策の有効な手段として実施されるものです。

取り組み期間は8月から12月までの5ヶ月間。
取り組んだ家庭を「エコファミリー」として認定します。

下記に申し込むと、記入シートが送られてきます。

そこに、月1回、電気・ガスなどの使用量を領収書を見て記入していきます。

CO2を減らし、環境に配慮したライフスタイルに変えることができます。

省エネルギーで家計の節約にもなります。

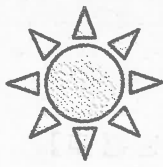
あなたの行動が地球温暖化防止に役立ちます。ぜひご参加ください。

【申込先】吹田市役所 地球環境課 TEL: 6384-1231 FAX: 6368-7350

申し込みの際には「すいた市民環境会議の会員です」とお伝えください。

この取り組みは大阪府・吹田市・市民(NPO法人 すいた市民環境会議など)が協働で実施しています。

同封の黄色のチラシをごらんください

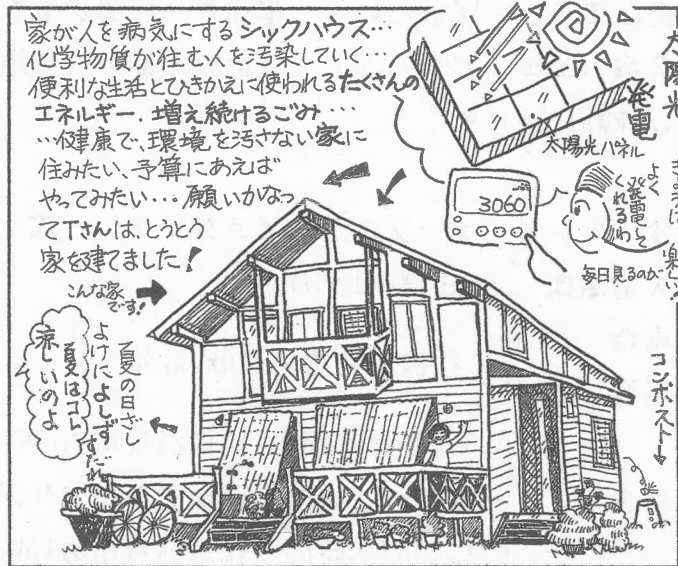


我が家の太陽光発電

竹内美由紀
(兵庫県篠山市)

1日の発電量2kw, 3kw・・・梅雨に入
っての我が家の太陽光発電はさえない数字だ。
屋根にソーラーパネルを取り付けたのは、
2001年12月。発電開始は2002年1月、それ
から1年半、毎日太陽崇拜? お天気の良い日
は太陽さまさま。

吹田からここ篠山に移住すると決めたとき
に、絶対、木の家にして太陽光発電をすると決
心。設置費用360万円、新エネルギー財団か
らの補助金60万円
(1kw当り12万
円) 前年までは1k
w当り15万円だっ
たのに!! どれくら
い発電するかわから
ないけど、まっいい
か・・・と、パネルを
東側に130W×16
枚、西側に130W×
24枚計40枚
5.2kwを屋根につけ
てしまった。



タイム(注)は、売るのが19.55円、買うのが
19.64円。

発電はもちろん太陽が出ている間の約12時
間、雨が降っても少しではあるが発電するとき
もある。瞬時、瞬時の発電で、最高は3700
wのときもある。一瞬、一瞬数字が変わり、よ
く発電しているときなど「よしよし、頑張って
発電してよ～」と声をかけてしまう。

採算は・・・夏場の6月～10月は買電より

売電が上まわった
が、その他の時季
は、特に冬場は発
電量が少なく、使
用量も多いし買電
の方が多い。これ
は場所的なこと
(山間部で雪や雨
が多い)もあるか
とも思う。

大阪のように冬
暖かい、日照に恵
まれた所だともっ

太陽光発電とは・・・シリコン半導体などに
太陽の光が当たると、電気が発生する現象を利用
して、太陽の光エネルギーを直接電気に変換す
る発電方法のこと。

住宅用太陽光発電システムとは、太陽電池で
発電した電力を、家庭内で使用するとともに、
昼間の余った電力は関西電力に売り(売電)、
足りない場合は買う(発電していない時間帯を
含めて)システム。売電と電力受給契約を結ぶ。
料金は、時間帯によって違うが、現在リビング

と発電するだろう。3～4kwのシステムを設置
すれば、平均的な4人家族がガスも利用して、
使用する電気の大部分をまかなえるそうであ
る。実感としても、吹田で暮らしていた時の消
費電力量からみて、充分まかなえる量である。

我が家の場合は、オール電化にしたが、原子
力発電を促進するといわれている深夜電力を
多く使う事になってしまうので、キッチンがガ
ス、温水器をガスか灯油にすると、もっと環境
にやさしい暮らしをすることになるかもしれ
ない。

電力不足が言われている今、太陽光発電は昼
間の電気をまかなえる自然エネルギーとして
はすぐにでも取り入れられる方法かと思う。

2002. 2～2003. 1	
月平均 電力使用量	672kwh/月
発電量	368kwh/月
売電量	296kwh/月
電気料金	8018円/月
(オール電化)はぴeプラン料金	

(注)リビングタイム=売電のオール電化住宅への料金設定
時間帯の一つ。平日で7時～10時 17時～23時。

[岸部北 古谷啓伸]

私も昨年から、男の細腕で環境家計簿に参加しています。

電力消費量の低減のために、会社のコストダウンよろしく工夫と投資をしました。工夫は、待機電気を切りやすくするためにコードのプラグに近い部分に中間スイッチを取り付けて、ON・OFFをしやすくしました。

投資は冷蔵庫を買い替えました。店頭で消費電力と価格を綿密に調査して買った結果、冷蔵庫の推定消費電力が年間900~1000kWhだったのが400~450kWhに減りま

した。30年前の冷蔵庫との比較だから、すごい改善率になりました。電気代金が年間9000円の節約になるので、8年間で原価償却する勘定です。

電化製品個々の電力消費量のはっきりわからないと努力のしがいがありません。エコワット(商品名、3000円くらい)という小さい消費電力計があります。これで自宅の電化製品の消費量を測定したので、その測定値の一部を次に紹介します。

待機電力	{	ビデオ・テレビ・ケーブルテレビアダプター一式	13kWh/1ヶ月	
		FAX電話機	10kWh/1ヶ月	
冷蔵庫	{	7月の場合	48kWh	仕様消費電力410kWh/年
		12月の場合	24kWh	
蒲団乾燥機		0.55kWh/1時間		仕様消費電力600W
槽こたつ(最弱に設定)		0.70kWh/10時間		仕様消費電力400W
足温器		0.13kWh/10時間		仕様消費電力15W
自動洗濯機(水洗→脱水→すすぎ→脱水)		0.06kWh/1回		仕様消費電力385W
ワープロ		0.02kWh/1時間		仕様消費電力64W(感熱印刷のとき最大消費)

私は食器用液体洗剤(合成洗剤)の使用量も記録しました。一人当たりの使用量は毎月10~15g(水分を含む製品量)でした。ずいぶん少ないのではないのでしょうか。私の洗い方を紹介します。

油分をあらかじめ紙で拭き取って、食器は水につけておきます。そして、べっちゃんこになっていない、つまり弾力性のあるスポンジに洗剤を数滴つけて、洗剤をあまり薄めないで普通に洗います。手荒れのひどい人には不向きな洗い方です。

弾力性のあるスポンジを使うと、多量の

空気が送り込まれて泡が立ちます。よく泡立つと少ない洗剤でもよく洗える理由は、泡立ちにより水溶液の表面積が大きくなって表面に吸着される汚れが増えるためだと思います。泡立ちが悪くなるとスポンジをすすいで洗剤をつけなおします。

洗い桶に洗剤を入れるとか、食器に洗剤を直接つける方法では使用量がぐんぐん増えます。すすいだ食器が水で均一に濡れていれば汚れは残っていません。ロードのような汚れは湯を使わないと、洗剤だけでは落ちにくいです。

第3回 吹田の七草調査結果

生き物委員会 平 軍二

1. 吹田の七草予備調査結果（春日地区）

生き物委員会では生き物調査テーマとして02年度より、吹田版「春の七草・秋の七草」調査を開始している。昔から歳時記で言われてきた春の七草・秋の七草の中で、吹田市内に現存する野草が少なくなっているため、吹田市独自の七草として37種（春15草+夏7草+秋15草）を選定した。

選定した七草について予備調査を兼ねた観察会（第3回目）を、03年5月18日（日）に千里丘陵の原風景が残っている春日地区（桃山台駅～春日神社）で実施した。

- ①観察した野草 95種
- ②内、歳時記の七草 5種（春）セリ・ナズナ・コオニタビラコ、（秋）ススキ・クズ
- ③内、吹田版の七草 23種

今後、この予備調査を兼ねた観察会は7月に第4回、9月に第5回を予定している。

7月20日（日）9:00 阪急南千里駅前集合 千里緑地（高野台）の野草

9月28日（日）9:00 阪急豊津駅前集合 糸田川沿いの野草

2. 吹田版「春・夏・秋の七草種名」

吹田版七草37種を再録すると以下の通りです。これらの野草、中でも太字で示した種の生育地は、昭和30年代以前の吹田、原風景が残っている所と推定されるので、見つけた場合は市内の何処にあったか観察場所を、生き物委員会メンバー（平、塩田、小田、熱田、加藤、小川、中村）に連絡下さるようお願いします。

04年度に開始する正式調査までに大よその生育地が確認できればと思っています。

春 15種……オオイヌノフグリ・カラスノエンドウ・カンサイタンポポ・**コオニタビラコ**・シロツメクサ・スギナ・スマレ・セリ・ナズナ・ノゲシ・ハハコグサ・ヒメオドリコソウ・ホトケノザ・ハコベ・ヨモギ

夏 7種……**ウツボグサ**・カタバミ・ヒメジョオン・ツユクサ・ミヤコグサ・ニワゼキショウ・ネジバナ

秋 15種……ヘクソカズラ・エノコログサ・ススキ・**キキョウ**・ツリガネニンジン・アキノノゲシ・セイタカアワダチソウ・ヨメナ・キツネノマゴ・**アキノタムラソウ**・ミゾソバ・ワレモコウ・ヒガンバナ・アレチヌスビトハギ・クズ

(03.7.15 記)



第13回 千里丘コース

[原町2丁目 瀬口 澄子]

そもそもこのメンバーに入ったきっかけは先輩のT氏の一言にあった。「吹田は第二の故郷で自分なりによく知っているつもりだったのに、こんなに見所が多く、知れば知る程、歴史的にも又その文化を守る地域の人達との関わりなども奥が深いものとはねえ…」云々。

さて、JR千里丘駅を(雨の為)前回より少人数で出発!! 「千里丘教会」を通り過ぎると細い上り坂と平行に左斜面に雑木林が生い茂る。ごく自然のままに残されているのが、何より郷愁を呼び嬉しい。「このまま里山に出るのでは?」と思うとつい早足に。ところが何とそこには近代的、かつ巨大なマンションが広がっていた。そして一歩足を踏み入れて驚いた。大きな楠の木や笹藪(ささやぶ)・椿の雑木林の塀。当然、山だったのだから斜面があり、そこに1本1本の樹木がそのまま活かされている。低層棟・高層棟の周囲はせせらぎも流れ、集会所は超近代的設備だとか…。とにかく、今までに出会ったことのない、自然と環境を大切にしたい思いやりのある都市空間に癒され安堵した。

先へ進むとそこはもう「桜の園」ミッチェル…といった感じで、毎日放送局周辺の「桜まつり」にふさわしくボンボリが春風に揺れて、私の心も踊る。

その足でピョンピョンと石段を降り、日本で唯一の民間放送局による体験型博物館である「放送文化館」へ。思い切り童心に返りTVに映ってみたいりする。

そこから「千里の湯」の裏側へ廻ると、不思議な(今にもキツネでも出てきそうな)昔のまんまというような感じの雑木林の中に朱の鳥居が続く「千里丘稻荷神社」に辿り着く。摂津市にあった

「三宅城」落城の時に守護神「勝秀大名神」をこの地に移したという言い伝えがあるとのこと。

いよいよコースも終わりに近づき「新芦屋中央公園」に差しかかる。まるでタイムカプセルにでも出会ったような里山風景を残すどんぐりの雑木林の静寂さ…。しばし息を呑む。昭和53年、一基の古墳が発見され、その模型が吹田市立博物館に展示されている。また、古代豪族の墓もあったとのこと。

「三保ヶ池」を通り、茨木市宇野辺の「井於神社(いのべじんじゃ)跡」の横道に入り、その先の石段を下ると「光福寺」の門があり、さらに細い路地を行くと「亀岡街道」の道標がある。少し進むと「右・妙見」「左・山田」の道標も…。

昔を偲びつつ、コースの最終地点である大阪モノレール「宇野辺駅」に全員元気に到着。

「旧き」を愛し「今」を大切に「あルック吹田」のレールを敷いて下さった皆様に感謝を致しつつ、もう早、次回を待つ我ここにあり。

* 編集 注

毎日放送では「放送文化館」を建物の老朽化のために2003年4月21日から休館しています。再開については千里丘放送センターの再開発計画の中で検討するそうです。



これがなければ始まらない終われない…記念撮影
(放送文化会館にて)

吹田市民が「へえー、こんな所あったの？」 まちなみ委員がボランティアガイド

退職者の親睦団体の要請でまちなみ委員が吹田市内の歴史散策の案内をしました。1年間で8コースを終えて、主催者である社団法人・日本セカンドライフ協会の関西地区運営委員・高橋修さんから手記が届きましたので転載します。

「ご趣味は？」と問われて、「仕事です」と答えてきた日本株式会社の企業戦士達が定年退職後は毎日が日曜日、「ボケ」を待つだけでは可哀想、再就職で「もっと働け」はなお可哀想、「第二の人生をエンジョイしてもらおう」と1988年に発足したのが当協会で、企業OB会などの団体加入の会員で構成し、会報に運営委員が主宰するサークル・同好会・イベント・ボランティア活動を掲載、好きなこと、面白そうな行事に個人で参加してもらい、異業種出身や同業種出身者が何の柵もなく対等に和気あいあいと楽しんでおります。

小生も運営委員を仰せつかって早6年、イベントのネタ切れで困っていたところ、吹田地区ではアサヒビール(株)の工場見学が行われただけと気づき、市役所を訪ねると『すいた歴史散歩』と『あろっく吹田』に出会い、小田会長からまちなみ委員会の岡村さんをご紹介いただき、多大なご協力のお陰で「吹田の史跡巡りシリーズ」のイベントを実施、終了いたしました。ここに紙面をお借りして、ご案内下さいました岡村氏、古谷氏、松岡氏に厚く御礼申し上げます。

全8回の日程・コースは次の通りでした。

- 第1回 平成14年7月22日(月)旧吹田村(逆回り)+片山・垂水コース(昼食:長崎屋)
- 第2回 平成14年9月19日(木)垂水+片山・豊津コース(逆回り)(昼食:ラ・ブランシェ)
- 第3回 平成14年10月24日(木)吉志部+佐井

- 寺コース(逆回り)(昼食:スカイラク他)
- 第4回 平成14年12月16日(月)旧榎坂村コース(昼食忘年会:カーニバルプラザ)
- 第5回 平成15年1月17日(金)関大・千里山コース(昼食:魚伊)
- 第6回 平成15年3月6日(木)旧山田村十南千里コース(前半逆回り)(昼食:ファンファン)
- 第7回 平成15年4月7日(月)千里丘コース(昼食:千里亭)

- 第8回 平成15年6月4日(水)吉志部・片山コース(昼食:メロード吹田38階なのな)
- 全行程約60km、延べ参加人数271名、約半数の方が吹田市民で、「永く住んでいるが、あまり良く知らん。へえー、こんな所あったの？」と言われる方が多かった。

歩いて印象に残った所は、高浜神社、旧仙洞御料庄屋・西尾邸、泉殿官、上の川跡、大阪ハリストス正教会、岸部の古集落、吉志部神社、佐井寺の古集落、法泉寺、関大博物館と前の楠、関大乘馬部の厩舎、千里寺、山田街道三つ辻の三角道標、旧竹中邸馬上門、紫雲寺、千里南公園のスイタクワイ、山田伊射奈岐神社などで、中には個人の管理では保存がむづかしいもの(特に岸部中と岸部南の古集落、山田街道沿い旧家)もあった。とくに、佐井寺の古集落などに見る旧家の長屋門の門扉用「櫓の一枚板」は入手できなくなり、やがては門もなくなってしまうのでは?、と思われます。官民が協力して是非残して欲しいと思いました。

いいでしょこのまち (4)

都会のオアシス 江坂公園と

劇団ひまわり

キャットミュージックカレッジ専門学校

まちなみ委員 松岡要三

・江坂公園

地下鉄江坂駅の東にある江坂公園は素晴らしい公園です。駅前的大同生命ビルなど周囲の環境と調和した素敵な空間です。

1996年にリニューアルされて開園されましたが、計画段階から地元の方や各種団体と協議しながら設計された公園です。

岸田前市長の「花とみどりは、私たちに潤いと安らぎを与えると共に、安全で快適な都市の環境を創る大きな役目を果たしている。」との考えから、多種の草木による多様なみどりを取り入れられています。

また、市民の方々にも、みどり豊かなまちづくりを推進していただこうと、展示会、講習会や緑化の相談に応じる花とみどりの情報センターが設けられています。

さらに、江坂図書館、市民サービスコーナー、駐車場、駐輪場を立体的、複合的に配し、生涯学習の場として整備されています。

2.3haの広さですが、総工事費61億円の巨費をかけた吹田市としてもシンボリックな公園です。1997年に大阪府みどりの景観賞最優秀賞を受賞しました。

毎年夏には吹田まつりの前夜祭、秋には緑化フェアが開催されています。

公園周辺は商業・業務地区としての発展に加え、劇団ひまわり、キャットミュージックカレッジ専門学校に通う若者が集う活気溢れる街となっています。

・劇団ひまわり 大阪俳優養成所

江坂公園の北東の7階建てのスマートなビルが劇団ひまわりです。

映画、テレビ、CM、舞台など芸能メディアの分野で活躍する人材を送り出してきた劇団で設立は1952年。劇団代表は砂岡不二夫氏。1992年大阪支社設立、1996年江坂に移転。

ジュニアキッズ、幼稚部、児童部、中等部、高等部、青年部、研究科、ミュージカルクラスなどあり約700人が学んでいます。

5-7階がレッススタジオ、2階は劇場「シアターぷらっつ江坂」で、定期的に研究生の発表会があり一般に公開されています。

(8月29日~31日 問合せ先: 06-6369-2202)

・学校法人 大阪音楽学園

キャットミュージックカレッジ専門学校

江坂公園の東側に建っているガラス窓の美しい建物がキャットミュージックカレッジです。

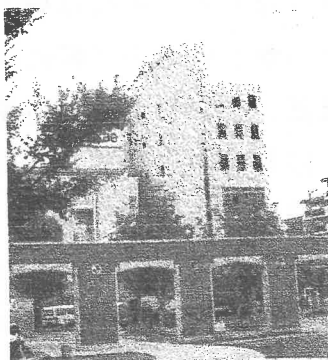
確かな教育で数多くの人材を音楽業界に送り出している「音楽のプロフェッショナル」を育成する機関です。1995年に江坂へ移転してきました。

8学科 22専攻の専門課程に夜間部、高等課程、小・中・高校生が学ぶリトルキャットの学生など合計約1600名が通っています。

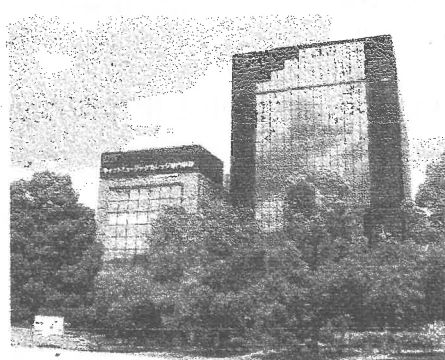
プロを目指すミュージシャン・ダンサーの育成と舞台の裏方で活躍する音響や照明・レコーディング・映像・ピアノ調律などのスタッフ、エンジニアの育成をおこなっています。

江坂公園東周辺に5棟のビルを構え、公共のホールに匹敵する「キャットホール」や「レコーディングスタジオ」などプロ仕様・最新設備の整った国内最大規模の施設環境を誇っています。ギター製作の工房もあります。

第一線で活躍するプロが授業をサポートしています。校長は三原淑治氏。



劇団ひまわり



キャットミュージックカレッジ専門学校



キャット7階ロビーから見た江坂公園

平野町ぐるみ博物館

ひとつひとつの博物館は小さいけれど、
巡り歩いているとあちこちに
歴史の面影と伝統が残っている。
平野は町そのものが博物館だ。

まちなみ委員研修会として、今までに奈良町、
富田林、美作津山のまちを散策してきました。

本年度はユニークな町おこし活動で注目され
ている大阪市平野区の旧平野郷の散策会を、9名
の委員が参加して5月25日(日)におこないま
した。

平野は大阪の中でも最も早く開けた町で、町の
中心にある全興寺(せんこうじ)は聖徳太子の創建と
伝えられています。戦国時代には環濠と土居で自
衛し、町民が町を運営する自治都市として、堺と
ともに発展していました。江戸時代には平野川の
水運を利用して、河内木綿の集積地として繁栄し
ました。戦災に遭わなかったのが古いまちなみも
残っています。

その反面、活気が失われつつありましたが、南
海平野線の廃止などを契機に、全興寺の住職らを
中心として始めたユニークな町おこしが「平野町
ぐるみ博物館」活動である。

ガイドマップには16の博物館が紹介されてい
ますが、写真に示す博物館と全興寺を散策しまし
た。散策会の印象・心に残ったのは――

①町民一人一人がガイド

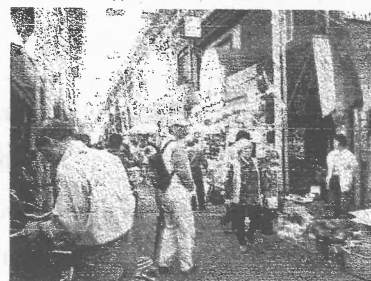
案内書には博物館の電話番号もありません。ま
た専任のガイドもいませんが、土地の人に道を尋
ねて目的地に着く。その過程の交流に意味がある。
町民一人一人がガイドです。――との由。

②親切・思いやる心

「へっついさん博物館」に置き忘れた荷物の持
ち主を探し求めて2~300m追っかけて来てくれ



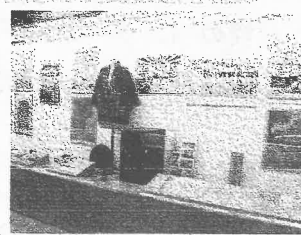
鎮守の森博物館・杭全神社の
くすのきの大木と平野くすのき市



平野町ぐるみ博物館の中心
全興寺前のにぎやかな商店街



町屋博物館・今野家



新聞屋さん博物館



へっついさん博物館



くらしの博物館
がんこ平野郷屋敷

た少女二人の言葉「折角、平野へ来て下さったの
に、忘れ物して帰ってもらっては悲しい。」

③古いものを大切に

最初に訪問した町屋博物館・今野家は160年前
の茅葺の農家的な建物。先代愛用の調度品や書画
など莫大な遺品を座敷で鑑賞させていただいたが
非常に大切にされている。また、くらしの博物館
「がんこ平野郷屋敷」は代々豪農として栄えた辻
本家の屋敷を生かしてご馳走を提供しているが、
古いがお庭や店の風格が素晴らしい。

④子供たち・大人たち・大勢の人、皆が楽しく。

全興寺界限、杭全(くまた)神社の賑わい。杭全
神社では広場の男女高齢者達の歌と踊りの輪、ク
スノキの大木のある参道でのフリーマーケットの賑
わい。――など、吹田のまちなみ散策とはかなり
異なる印象を受けました。

がんこ平野郷屋敷での昼食では話も弾み楽しい
一日でした。重要文化財の奥田邸は生憎の休館日
でしたが、樹齢100年を超えるクスノキの大木を
生かしたガーデンハイツ加美(2001年大阪まちな
み賞受賞)に巡り合えるおまけも付いた有意義な散
策会でした。

[文責:まちなみ委員 浅田都司男・松岡要三]

2003年度 新入会員

2003年6月30日現在の会員数

正会員(個人149人・団体0・法人4社) 購読会員(100人) 賛助会員(0人)

2003年4月21日～2003年6月30日の新入会員はつぎの方々です。(敬称略)

正会員 尾田一郎 藤井勝二 金山忠 岡崎義治 下田知良
蒲地光子 佐竹小夜子 木下暁子 小野田清

入会ありがとうございました

購読会員 近友安久留

★ 封筒の宛先ラベルの下段に入金済みの年度を記入していますのでご確認ください。

★ 会費未納の方に郵便局の振込用紙を同封しました。入金をお願いします。

会員の種類、会費金額、郵便振込先は表紙の題字下に掲載しています。

郵便振込みの場合は、入金確認が若干遅れる場合があります。

★ 会費についてのお問合わせ、会員の種類変更などは

岩漢^{いわかん}恭子 TEL & FAX 06-6385-3631まで

ご寄付をいただいた方々 2003年4月21日～2003年7月19日(敬称略)

小田忠文(15,000円) 喜田久美子(15,000円)

最近の主な活動報告

- 4月 5日 あルック吹田散策 千里丘コース 参加者19名 …… 8頁
- 5月 7、8日 家庭の環境マネジメントオリエンテーション 新規参加者 3名
- 5月17日 第4回総会 出席者30名、委任68名 …… 2頁
- 5月18日 春日で野草調査 参加者 8名 …… 7頁
- 5月24日 ボランティアフェスティバルに参加
- 5月28日 5月1日から6月8日まで「吹田ヒメボタルの会」の構成団体として
ヒメボタル調査に参加し、この日に最高834匹を確認
- 6月 7日 あルック吹田散策 関大・千里山コース 参加者29名
- 6月 8日 メダカの田んぼで田植え 参加者 6名
- 6月21日 すいた環境教育フェア2003に参画・参加
- 7月 9日 「おおさかエコアクション」リーダー養成講座
- 7月17、22日 「おおさかエコアクション」参加説明会 …… 4頁
- 7月20日 南千里で野草調査 参加者 8名

本号は8月10日までに配達を完了する予定です。遅配された場合は古谷(☎06-6387-2139)まで連絡をいただくようお願いします。前号29号は5月10日頃に配達しましたが、届いてない方も連絡をお願いします。

編集後記 印刷直前に1頁足りないことが分かってあわてました。

原稿を期限なしで募集しています 年4回の発行です。身近な自然環境・歴史的文化的環境・生活環境を保全・回復・創成する趣旨の内容であれば問いません。文字数の標準は800文字以下です。